

ブロック塀の 点検をしましょう!

平成 30 年 6 月 18 日に発生した大阪府北部を震源とした地震では、ブロック塀が倒壊し 2 名の尊い命が失われました。もし事故が発生した場合は所有者の責任が問われることになります。まずはご自宅のブロック塀が安全であるか、次のチェックポイントを使って自己点検しましょう!

コンクリートブロック塀の場合	組積造（れんが塀・石積塀）の場合
① 塀は高すぎないか ● 高さ 2.2m 以下か。	① 塀は高すぎないか ● 高さ 1.2m 以下か。
② 塀の厚さは十分か ● 塀の高さ 2m 以下の場合、厚さ 10cm 以上か。 （2m 超え 2.2m 以下の場合 15cm 以上）	② 塀の厚さは十分か ● 塀の高さの 1/10 以上か。
③ 控え壁はあるか（高さが 1.2m 超えの場合） ● 長さ 3.4m 以下ごとに塀の高さの 1/5 以上突出した控え壁があるか。	③ 控え壁はあるか ● 長さ 4m 以下ごとに塀の厚さの 1.5 倍以上突出した控え壁があるか。
④ 基礎があるか ● コンクリートの基礎があるか。 ● 基礎の根入れ深さは 30cm 以上か。	④ 基礎があるか ● 基礎の根入れ深さは 20cm 以上か。
⑤ 塀は健全か ● 塀の傾きはないか。2mm 以上のひび割れはないか。	⑤ 塀は健全か ● 塀の傾きはないか。2mm 以上のひび割れはないか。
⑥ 塀に鉄筋が入っているか ● 直径 9mm 以上が縦横 80cm 以下に配筋してあるか。	

※チェックした結果、ひとつでも不具合があれば危険です。建築士やブロック塀診断士に相談しましょう!

